



生徒一人一人のよさを見極め、称賛し、夢と希望を育む学校

羽生市立南中学校

令和7年 1月31日発行

南中だより2月号

「成長の2月～一日一日を大切に～」

校長 堀越 成夫

3学期は1年の中で1番短い学期です。長かった2学期に比べるとあっという間に終わってしまいます。これから、校外学習・受験・卒業証書授与式とあわただしく過ぎ、ふと気が付くと、毎年暖かな春を迎えることに気がつきます。だからこそ3学期を次の学年の「0学期」と呼ぶことがあります。上級学校への準備期間、上級生としての土台を築く・心構えを創る期間、新たな自分に向かって…。

3学期は成長した未来の自分の後ろ姿が見える学期でもあります。4月にたてた理想の姿を今一度思い出してみてください。学年・学級・個人、それぞれでなりたい姿・なるべき姿をその時にイメージしたことでしょう。そのゴールが、もうすぐそこにせまっています。短い期間だからこそ、その姿を見ることができ、さらに短い期間だからこそ、最後の踏ん張りがきく時期でもあります。ゴールを見すえ、ラストスパートがかけられる、「0学期」として次のステップへの原動力・推進力にするチャンスの時期にしましょう。

去年の夏、パリ2024オリンピック、パラリンピック競技大会がありました。各種競技で、さまざまなドラマがありましたが、心に残る競技の一つが「車いすラグビー」でした。

日本代表は、過去3大会連続で、準決勝で敗退し、今大会では「優勝する」という想いは強かったようです。練習に専念するために、職場を変える選手もおられ、日々、自分たちが成長するために一生懸命努力されたようです。優勝を目指して「昨日よりも今日、今日よりも明日は」そのような思いで、日々を過ごされたのではないのでしょうか。

キャプテンの「池選手」が、インタビューで次のような話をされています。「努力を継続することで、自分を信じ、そして集まった仲間の努力も信じる。小さなことを信じ、さらに大きなものを信じることができる。そのすべてがかみ合ったとき、自分たちの力が発揮される。そして、競技での楽しい時間は、

目標を見据えた瞬間から達成するまでの道のり。決して一人では成し遂げられないたくさんの感謝がある」と。

ぜひ、夢を持ち（目標を立て）、一日一日を大切にし、自分を信じ、仲間を信じ、日々の生活を送ってほしいと思っています。そこには、当たり前前のことが当たり前前にできる（凡事徹底）こと、感謝の気持ちを忘れないことも、大切なことになると思います。

さあ、あっという間に去っていく2月のスタートです。3学期を次の学年への0学期として、成長ある期間にしていきましょう！



3学期到達度テスト
3年 2月6、7日
1・2年 2月26、27日



日	曜日	予 定	日	曜日	予 定
1	土		17	月	
2	日		18	火	
3	月		19	水	
4	火	中学生議会	20	木	5時間授業 生徒会専門委員会 第2回学校保健委員会
5	水				
6	木	3学期到達度テスト(3年)	21	金	
7	金	3学期到達度テスト(3年)	22	土	
8	土		23	日	天皇誕生日 部活動停止期間(2月27日から再開)
9	日				
10	月		24	月	振替休日
11	火	建国記念の日	25	火	
12	水	第3回PTA代表理事会	26	水	3学期到達度テスト(1, 2年) 公立高校学力検査
13	木				
14	金	校外学習(2年)	27	木	3学期到達度テスト(1, 2年) 公立高校面接・実技
15	土				
16	日		28	金	

自己啓発の日：3日、12日、17日

下校指導：12日

【お願い】 ※昨日の通知を御覧ください

来年度から月例集金の月例費集金の口座振替機関が変更となります。

1・2年生は「預金口座振替依頼書」を2月14日(金)までに提出してください。